



第24回例会報告(12月17日)

【出席報告】

・会員数	56名	・出席数	30名	・欠席数	26名
・当日出席率	65.90%	・前々回修正出席率	95.45%		

<欠席会員> 原(竜)、檜垣(圭)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平井、菅、吉良、松木、松田、村上(裕)、光藤、竹田、山本、渡辺、吉田
 [免除会員] 青野、原(真)、原田、門田、松本、宮本、村上、野間、坂本、渡邊(一)、八木
 <12/3欠席補填> (12/1米山)松木 (12/1 IAC)松田 (12/8今治南)檜垣(俊)、川上、久米、光藤

幹事報告・先週ご協力をお願いしました今治1.17実行委員会主催「防災フェスティバル」への募金は、14,000円となりました。ご協力ありがとうございました。

年次総会

2011-2012年度会長選挙：指名委員会において2011-2012年度会長に村上修三会員が指名され、満場一致で選出されました。

2010-2011年度理事選挙：尾越優被選会長から2010-2011年度理事が発表、下記の通り役員人事は承認されました。副会長兼クラブ奉仕委員長：久米操氏、幹事：矢野暢生氏、会計：原竜也氏、職業奉仕委員長：村上裕一氏、社会奉仕委員長：菅主浩氏、国際奉仕委員長：西本信保氏。

CLP検討委員会アワー

尾越優 委員長：今治ロータリークラブにおける次年度からのCLPについて、検討委員会の案をご説明します。

1. 理事・役員については今まで通り10名(副会長=クラブ奉仕委員長)で運営するのが良いと思う。2. 委員会構成について、今後の今治RCはどうしたら良いのかの観点で見直したい。実情にあわせて変化させたいと思う。現在21ある委員会に68名が登録されている。これを少し整理してはどうかと考えている。分類として四大奉仕の職業、社会、国際、クラブ奉仕、これが基本になることは変わらない。職業、社会奉仕委員会は現状のままで良いのではないか。次に、国際奉仕の中で世界社会奉仕について、当クラブでは短期交換の受け入れや送り出しをメインに担っているが、これを国際奉仕の一環としてまとめ、国際奉仕委員会に統一して運営してはと思う。また、ロータリー財団、米山記念奨学会は、それぞれが独立した委員会として運営すれば良いと思う。クラブ奉仕については、3名登録があるが名前が出るのは1名で良いのではないか。また、会員増強の中に会員選考も範疇にいれて、退会防止も含めた活動をすれば良いのではないか。今回、雑誌、資料、CLP検討委員会を整理しどこかへ集約すると、16委員会で46人になる。親睦活動の3人は少ないのでこれをもっと増やしても50人とか50数人となる。会長以下SAAの役員まで入れると、これにより総勢55名から60名くらいの委員会構成になる。これはあくまでも提案であり、皆さんからの色々のご意見をいただき、修正した後理事会で決定していただき、次年度から新しくスタートとできれば良いと思います。会員から質問があった「今回なくなる雑誌委員会はどのクラブに集約されるか」の問には、「今は白紙の段階ではあるが、例えばその機能は広報またはクラブ会報が割と近い領域ですので、その辺が良いのではないか」「雑誌委員会の主な目的であるロータリーの友を読もうと声かけをする委員会はいらないのではないかととも思う」以上



次回例会(12月24日)

【忘年夜間例会】

日時：12月24日(木) 18:30～
場所：今治プラザホテル2階レストランPepe